Magic eBusiness Platform Ver9.20J SP1による Oracle9iの動作確認レポート

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 技術部 システム検証グループ 2002/04/15

■ はじめに

このドキュメントは、Magic eBusiness Platform(以下はMagicと表記)Ver9.20J SP1によるOracle9iの動作確認テストの結果について記述したものです。

■対象

Magic Ver9.20J SP1

Magic Ver9.20用 Oracle ゲートウェイ: MGORA8.DLL(Ver. 9.2-9.1)

■ 動作環境

◆ クライアント

マシン: DELL Optiplex GX1p CPU: Pentium II 450 MHz

メモリ: 128MB

OS: Windows XP Proffessional

クライアントモジュール: Oracle 9i(9.0.1) Magic Ver9.20J SP1+ MGORA8.DLL

◆ サーバ

マシン: DELL Optiplex GX110 CPU: PentiumⅢ 700MHz

メモリ: 256MB

OS: Windows 2000 Server SP1

Oracle 9i Database (9.0.1) for Windows NT/2000 Enterprise

■ 注意事項

・表領域を作成する場合

テーブル特性/SQLデータベース情報欄に設定可能であるEXTENTパラメータ等が無効になることがあります。

この場合、表領域に対して、EXTENT MANAGEMENT DICTIONARY パラメータを付加して作成することにより可能になります。このパラメータの仕様については、Oracle9iのマニュアルを御覧下さい。

その他

- ▶ Oracle8との互換機能を評価したものですので、Oracle9iからの新機能は、動作確認されておりません。
- ▶ その他の制限事項等は、Oracle8iサーバにアクセスする場合と同様ですので、Oracle G/WのREADME (readme_ora8.htm)をご覧ください。

以上